

脳の病気—治療の最前線—



知ってるようで
知らんのう。

山口県立総合医療センター 県民公開講座

山口南総合センター

〒754-0892 山口市名田島1218番地1

14:00~15:00

【開場 13:00】

13:00から医師、薬剤師、看護師による相談コーナーを開設します。

12/22 土
受講料無料

(事前の申込は不要です)

脳の病気で手術をすると寝たきりになる!という話を聞いたことはありませんか?

これは誤った古い認識です。現在は脳に傷をつけない安全な手術や脳の機能を温存するやさしい手術が行なわれています。一方高齢化が進む現代社会において、脳卒中(脳血管の病気)やてんかん、パーキンソン病といった脳の病気が増加しています。

演題
1

切らずに治す脳卒中

講師/脳神経外科部長 安田 浩章

脳卒中のなかでも脳梗塞やくも膜下出血の原因となる脳動脈瘤に対し、開頭手術を行わずに、脳血管の中から治療を行なう最先端の低侵襲治療法について分かりやすく解説いたします。

演題
2

てんかん・ふるえ・パーキンソン病の最新治療

講師/脳神経外科診療部長 藤井 正美

「病名はよく聞くけれど、どんな病気かよく知らない」と言われるてんかんやパーキンソン病について詳しく解説し、21世紀になって発展した、当院でも行なっている最新の治療法について紹介します。

次回の開催予定

「もっと知ってください、緩和ケア」

◎講師/麻酔科部長 中村 久美子

◎日時/平成31年2月2日(土)

◎場所/防府市地域交流センター アスピラート



地方独立行政法人 山口県立病院機構

山口県立総合医療センター

事務部
企画調整室

〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地

TEL 0835-22-4411

山口県立総合医療センター

https://www.ymgghp.jp

